

## 在宅医療支援システム研究会次第

日時 令和6年3月26日（火）  
18時30分～

場所 介護老人保健施設くろかみ 研修室

1 開 会

2 あいさつ

3 報告、情報提供

- ① 新見市健康医療課、介護保険課より
- ② 備北保健所新見支所より
- ③ 新見市社協より
- ④ 介護支援専門員協会新見支部より
- ⑤ 岡山県薬剤師会新見支部より
- ⑥ まんさくより
- ⑦ その他

4 協議事項

- ① 認知症ケアパス普及啓発の一面広告
- ② 新見版地域連携パスの修正について
- ③ その他

次回開催日

令和 6年 月 日（火）

## 新見市在宅医療・介護連携支援センターまんさく

### ◆令和5年度開催研修会開催報告

研修会名	開催日	種類	テーマ	講師	開催時間	形態	参加者数
第1回多職種連携・人材育成研修会	6/9	講演 GW	医療・介護・障害者福祉の連携	臨床心理士 精神保健福祉士	18:30～ 20:30	ハイブリッド (ZOOM)	49名
第2回多職種連携・人材育成研修会	8/24	講演 GW	ACPのプロセス、意思決定支援について	医師 MSW 訪問看護師	18:30～ 20:30	対面	45名
第3回多職種連携・人材育成研修会	1/23	講演	2024年糖尿病の会—順番？質？量？—	医師 歯科医師	19:00～ 20:30	ハイブリッド (ZOOM)	71名
認知症研修会 (認知症市民研修会)	9/9	講話 GW	認知症の人の家族の想いを聞く	認知症の方の 家族 認知症専門医	13:30～ 15:30	対面	一般 市民 51名
認知症研修会 (専門職対象)	2/22	講演 GW	認知症の薬物療法～新薬”レカネマブ”の運用を含めて	認知症専門 医	18:30～ 20:30	対面	70名



# 認知症になっても安心して暮らせるまちにいま 忘れてもあなたの笑顔守りたい

令和5年度認知症に関する標語 最優秀作品



令和5年度認知症研修会に参加された専門職の皆さん

## 知って欲しい 認知症のこと



### 認知症に関する相談は

- 新見市地域包括支援センター 電話:(0867)72-6209
- 新見市在宅医療・介護連携支援センター  
まんさく(介護老人保健施設くろかみ内) 電話:(0867)88-8270
- 岡山県認知症疾患医療センター 電話:(0866)22-8300  
(さきがけホスピタル内)

認知症の進行と主な症状 チェック項目に  がついた方は、早めに新見市地域包括支援センターにご相談下さい。

	軽度認知障害 (MCI)	軽度認知症	中等度認知症	高度認知症
		認知症の疑い	日常生活は自立	誰かの見守りがあれば日常生活は自立
			日常生活に手助けや介助が必要	常に介助が必要
本人の様子	<input type="checkbox"/> 同じことを何度も繰り返し聞く <input type="checkbox"/> 日付や曜日がわからなくなる <input type="checkbox"/> 疑い深くなったり、怒りっぽくなる <input type="checkbox"/> 好きなことに興味がなくなる <input type="checkbox"/> 探し物をしていて、何を探していたのか思い出せない	<input type="checkbox"/> 同じ物を買ってくる <input type="checkbox"/> 計画や段取り通りに行動できない <input type="checkbox"/> 約束を忘れる <input type="checkbox"/> 料理の品数が減ったり、味付けが変わる	<input type="checkbox"/> 知っている場所で迷子になる <input type="checkbox"/> 季節に合った服が着られない <input type="checkbox"/> 着替えや入浴を嫌がる <input type="checkbox"/> 徘徊が見られるようになる <input type="checkbox"/> すく興奮する	<input type="checkbox"/> トイレを失敗する <input type="checkbox"/> 家族の顔や人間関係がわからなくなる <input type="checkbox"/> 話さなくなる <input type="checkbox"/> 使い慣れた道具の使い方がわからなくなる <input type="checkbox"/> 寝たきりになり、食べられなくなる
家族の心構え	<ul style="list-style-type: none"> <li>●地域行事やボランティアなど社会参加を働きかける</li> <li>●趣味やレクリエーションを楽しむように働きかける</li> <li>●家庭内でも役割を持ち、継続できるようにする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●接し方の基本的なコツを理解する</li> <li>●家族で介護について話し合っておく</li> <li>●相談窓口を見つける</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●介護者自身の健康管理を行う</li> <li>●介護サービスを上手に利用する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●合併症を起こしやすくなることを理解しておく</li> <li>●どのような終末期を迎えるか家族で話し合っておく</li> </ul>
ひとり暮らし	可能		生活困難になってくる	
専門職の関わり	早めに相談	必要になってくる	必要	

新見版  
認知症ケアパス(二部抜粋)  
みんなで広げよう支援の輪

### 認知症の方や家族への支援体制

<b>予防</b> 介護予防、日常生活支援総合事業 認知症サポーター養成講座	<b>介護</b> ホームヘルプサービス、デイサービス ショートステイ、小規模多機能型居宅介護など	<b>地域での支え合い</b> 老人クラブ、地区のサロン 認知症カフェ・サロン、認知症サポーター
<b>医療</b> かかりつけ医、歯科医、薬局 認知症初期集中支援チーム 認知症疾患医療センター 訪問歯科診療、訪問薬剤師、訪問看護	<b>相談</b> 新見市地域包括支援センター、新見市高齢介護課 新見市在宅医療・介護連携支援センターまんさく さきがけクリニック、さきがけホスピタル ケアマネジャー、民生委員	<b>住まい</b> 認知症グループホーム、介護保険施設など
		<b>生活支援</b> 配食サービス、移送サービス、成年後見制度

詳しいサービスを紹介した冊紙があります。新見市ホームページからダウンロードできます。また、新見市地域包括支援センターでもお渡しいたします。

# 新型コロナウイルス感染症の対応の変更について

新型コロナウイルス感染症については、令和5年5月8日から感染症法上の5類に位置づけられ、患者専用の病床確保や治療薬への公費支援等の経過措置を行ってきましたが、厚生労働省において、令和6年度から通常の医療提供体制への移行が決定されたため、4月以降は次のとおり対応します。

項目	5月8日から3月31日まで	4月1日から	(参考) 季節性インフルエンザ
外来医療	県が指定した外来対応医療機関	医療機関の指定なし	医療機関の指定なし
後遺症外来	対応医療機関を公表	対応医療機関を公表	公表なし
入院医療	医療機関の指定なし (県が指定した一部の医療機関に病床を確保)	医療機関の指定なし (確保病床なし)	医療機関の指定なし
入院調整	原則 医療機関間による調整	医療機関間による調整	医療機関間による調整
医療費の公費支援	新型コロナ治療薬、入院医療費を公費支援	公費支援終了	公費支援なし
高齢者施設等への補助	施設内療養、かかり増し経費の補助	補助制度終了	補助制度なし
受診相談健康相談	保健所、コールセンター(夜間・休日健康相談窓口)で対応	保健所(平日日中)、厚生労働省の相談窓口等で対応	保健所(平日日中)の相談窓口等で対応
感染状況の公表	定点医療機関からの患者数と県内全病院の入院者数を毎週金曜日に公表	定点医療機関からの患者数、入院者数を毎週金曜日に公表	定点医療機関からの患者数、入院者数を毎週金曜日に公表

0120-565-653